

《足の老化度チェック》

足裏のアーチが崩れても自分では気づかないという人が多いです。次のような状態がないかチェックしてみてください。

- ・立った状態で土踏まずにボールペンを3cm程差し込み、スムーズに入らない。
- ・靴のかかとの内側がへっている。
- ・アキレス腱がいたい。
- ・しゃがむことができない。
- ・足がつりやすい。
- ・歩き出し1歩目でかかとが痛い。

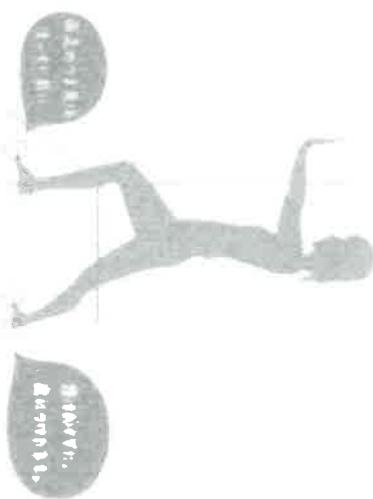
足裏のアーチが崩れると、かかと周りの関節も崩れ、内側重心になります。靴は通常外側から減りますが、内側から減っていたら偏平足気味になっているかもしれません。また、偏平足だと足に負担がかかって疲れやすいため、アキレス腱が硬くなり、足がつりやすくなり、かかとに痛みが出ることもあります。

【足の老化予防運動】

普段から次のような点を意識して足の老化を予防しましょう。

《アキレス腱ストレッチ》

- ・つま先を壁に対して垂直に保ちながら、足を肩幅程度に広げ、肘をまっすぐ伸ばして壁に手をつく。
- ・かかとを床につけたまま、伸ばす足を後ろに下げる。
- ・前の足の膝をゆっくり曲げ、アキレス腱がやや突っ張る程度の状態で維持する。反動はつけずジワーンと伸ばす。
- ・片足10秒ずつ3回、1日3セット以上を目指に行いましょう。



《足指グーパー》

- ・裸足になり、足でじゃんけんのグーパーをするように足指を曲げ伸ばします。
- ・グーパーをセットで1回として30回。1日3セット行いましょう。

